新和新聞

尾道を元気にする私たちの笑顔で。

2026年3月号

尾道♥企業

http://www.shinwabs.co.jp

小林輝久社長コラム

川合さんが取締役に就任しました！
彼は、16歳の時に『けん』のバイトで入社以来、高校卒業と同時に正社員として入社してくれました。様々な業務に従事して今では本部長として頑張ってくれています。社内外の皆さまこれからも川合本部長をよろしくお願いします！
若手社員募集中！

新和トピック

清掃ロボット「C-30」を導入しました！

このたび、当社では業務効率化と清掃品質向上を目的として、清掃ロボット 「C-30」 を導入いたしました。近年、清掃業界では人手不足への対応や作業の効率化が求められており、最新機器の活用が重要となっています。
今回導入した「C-30」は、自律走行機能を備え、広いフロアでも安定した清掃が可能なロボットです。一定のルートを正確に走行し、ムラの少ない均一な清掃を実現します。

■ 導入の目的
・清掃品質のさらなる向上
・作業負担の軽減
・人とロボットの協働による効率化
ロボットが床面の広範囲を担当することで、従業員は細部清掃や点検など、より専門性の高い作業に集中できるようになります。

■ 今後の展望
今後は実際の運用状況を確認しながら、最適な活用方法を検討してまいります。
最新機器を積極的に取り入れながら、お客様により質の高いサービスを提供できるよう、引き続き取り組んでまいります。社員一同、新たな仲間「C-30」とともに、さらなるサービス向上を目指してまいります！

建築設備診断技術者(ビルディングドクター)からの提言

令和8年度の建築保全業務労務単価は全国・全職種平均19,540円（令和7年度比＋8.5%）で、14年連続の上昇となっています。

令和８年度建築保全業務労務単価については各省各庁が国の建築物等の保全業務を委託する際の参考単価として毎年国土交通省において通知し毎年度実施している労務費調査に基づき、賃金動向の実態を適切に反映しております。（全国の10地区、３職種別に単価を設定）
労務単価の上昇は、現場技術者並びに作業従事者の給与アップの原資と担い手不足解消の為必須となりますので、施設管理ご担当者様のご理解とご協力の程宜しくお願い致します。

参考：近年の建築保全業務労務単価の全国平均の伸び率の推移

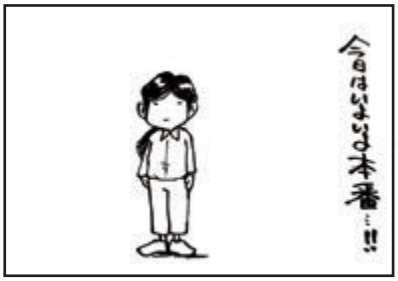
	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	H24比
全職種	2.1% →	5.1% →	1.5% →	0.9% →	1.3% →	2.1% →	4.2% →	3.0% →	1.4% →	4.1% →	5.0% →	6.2% →	8.3% →	8.5%	69.1%

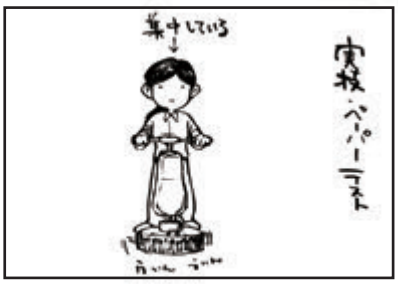
注)伸び率は単純平均値より算出

廃棄物部だより

「産廃」と「一廃」の違い、実はここで間違えやすい。
今月は「産廃」と「一廃」の違いについてお伝えします！
「事業所から出たゴミ＝全部産廃」と思っていませんか？
実はそれ、よくある勘違いです。事務所の紙くずや弁当ガラは「事業系一般廃棄物（一廃）」、一方で工事や製造工程から出た廃材は見た目が家庭ゴミでも「産業廃棄物（産廃）」になります。
判断のポイントは「どこで出たか」ではなく「誰が出したか」と「何が出たか」。
区分を間違えるとトラブルの原因になるので、迷ったら早めに新和ビルに確認してください！

熱血グリーンクルー ひらずみくん外伝 No.212 それゆけ！ベトナム実習生





発行元

新和ビル・サービス株式会社